

12月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日(定例会号)、1月1日(新年号)に発行します。
今回は2月定例会が開催予定です。



いちかわ

市議会だより

12月定例会

市長提出議案10件を可決

一般会計補正予算は修正可決



今後エレベーターの改修が予定されている市川市動植物園のレストハウスと動物たち 右下: 改修が予定されているエレベーター
【令和4年度市川市一般会計補正予算(第7号)関係】

市議会は、令和4年12月定例会を12月2日から12月16日まで開催しました。

12月定例会では、市長から、「市川市議会議員及び市川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について」、「市川市個人情報の保護に関する法律の施行に関する条例の制定について」、「市川市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について」、「令和4年度市川市一般会計補正予算(第7号)」などの議案10件と報告7件が提出され、これらを一括議題として6会派が代表質問を行いました。

議員からは、「市川市議会の個人情報保護に関する条例の制定について」などの発議3件及び「議案第39号令和4年度市川市一般会計補正予算(第7号)に対する修正案」が提出されました。その他、請願の審議や、22人の議員による一般質問を行いました。

本会議での採決の結果、市長提出議案10件のうち、9件を原案通り可決し、「令和4年度市川市一般会計補正予算(第7号)」については、債務負担行為補正の「第1庁舎7階改修設計委託費」を削除する修正を行った上でこれを可決しました。

議員提出議案については、決議案1件、条例案1件及び意見書案1件の計3件をいずれも可決しました。また、請願1件を不採択、1件を継続審査としました。

(代表質問は2〜4面、一般質問は5〜7面、審議結果一覧は8面に掲載)

◆主な議案

○市川市個人情報の保護に関する法律の施行に関する条例の制定について

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行に関し必要な事項を定めるものです。

○市川市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について

老朽化した東大和田保育園の園舎を建て替え、保育サービスのさらなる向上を目的として同園を社会福祉法人による公私連携型保育所とするため、公の施設としての供用を廃止するものです。

【主な質疑】

「園舎は、現在とは別の場所に建て替えるのか。また、園舎の建て替えに当たり、何か付加される機能はあるのか」との質疑に対し、「園舎は、現在とは別の南八幡3丁目の警察署跡地に移転する。また、機能は現在の公立保育園の内容をほぼ継承してもらうが、開園時間の延長や茶道教室の実施など、法人独自のサービスも追加されることとなる」との答弁がなされました。また、「建て替え後は保育園を公私連携型保育所にする」とのことだが、このような形態の場合、市の関与はどのようになるのか」との質疑に対し、「公私連携型保育所にする」と、市と法人が協定を結んで、その内容につき履行を確認するため、市の関与は強くなると考えている」との答弁がなされました。

○令和4年度市川市一般会計補正予算(第7号)

一般会計補正予算案は、歳出において、八幡分庁舎建替事業費本年度支出額デジタル地域通貨運用システム構築等委託料、介護老人保健施設管理事業負担金、赤ちゃん健やか応援給付金、多目的防災網設置事業補助金、塩浜歩道橋実設計委託料など、歳入において、生活保護扶助費負担金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、保育対策総合支援事業費補助金など、それぞれ1億1461万5千円を追加し、歳入歳出の総額を1778億474万9千円とするものです。

【主な質疑】

「デジタル地域通貨の導入によって得られる経済効果はどの程度を見込んでいるのか」との質疑に対し、「経済効果については、平成27年度に発行したプレミアム付商品券では、プレミアム分以上の波及効果があった。今回の実証実験においても、デジタル地域通貨を使うことで、市外で買い物をしてきた市民が、市内で買い物をするようになったかなど様々な点から、経済効果を検証していきたいと考えている」との答弁がなされました。

◆報告

12月定例会では、市有車による物損事故に係る損害賠償請求事件の和解などの専決処分報告7件がなされました。